



飯能ロータリークラブ会報



唐竹晩秋 Karatake in late autumn

© photo by Isao Yoshida

ロータリーは世界をつなぐ

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー

2570地区ガバナー 鈴木秀憲

第3グループ
ガバナー補佐 徳永真澄

つなげる：未来へつなぐ 変化：変える（基本に戻る）

第2874例会 2019. 9. 18

—— 基本的教育と識字率向上月間 ——

天候 曇 (NO. 56-12)

会長 土屋 崇 幹事 中里 忠夫

例会日 水曜日 (12:30~13:30) 当番 吉田(行)君、吉澤君

例会場：ホテル・ヘリテージ飯能sta.

☎ (042) 975-1313 〒357-0038 飯能市仲町11-21

事務局：東京電力パワーグリッド湘川越支社飯能事務所内 〒357-0021 飯能市双柳353-4

☎ (042) 974-3111(代) FAX (042) 973-1662

http://www.hanno-rc.org/ E-mail: hannorc@titan.ocn.ne.jp

- ・点鐘 土屋会長
- ・ソング それでこそロータリー 四つのテスト
- ・卓話 古島照夫様

【会長報告】

地区より九州北部豪雨災害被災者に対する義援金のお願いあり、1人500円。10/10締切。来月の理事会にて討議します。

9月は「基本的教育と識字率向上」「ロータリーの友」の月間です。RCは基本的な教育の機会を拡げて子どもと成人の識字率を向上する取り組みを行っています。日本の識字率は99%で世界ランク28位。最下位は南スーダン28%だそうです。所沢西RCが1995年からネパールの子ども達のために日本ユネスコ協会を通じ書き損じ葉書や商品券を現金化して全額寄付する事を始め、その後、目に見える形という事で地区国際奉仕部門が世界寺子屋支援活動(校舎の建設)を開始。ミャンマーにRCが出来て以降は奨学生を通じて寺子屋支援を行ったという記録があります。2012年、厚労省国民生活基礎調査で日本の子どもの相対貧困率16.3%、6人に1人が貧困と報じられ地域や民間ボランティアが「子ども食堂」「学習支援」等に取り組んでいるとの事。当地区でも「子ども食堂」への支援を行うようです。

【幹事報告】

クールビズは9月末まで。55周年の資料を配付しました。よろしくお願ひ致します。

【委員会報告】

◎親睦活動委員会 中山君
夜間例会、大勢のご参加有難うございました。10/23夜間例会18時点鐘、大松閣。南口集合17:20。11/24親睦ゴルフコンペ、飯能グ

リーンCC。表彰式・懇親会は蜻蛉亭。出欠をお知らせ下さい。ご参加お待ちしております。

◎社会奉仕委員会 服部君

11/9サッカー大会ポスターをお持ち帰り下さい。締切は9月末日。16チームのトーナメント制のところお蔭様で14チームが既に登録。飯能は1チームですが千葉、秩父と広い範囲から応募がありました。

◎RC財団委員会 増島君

特別寄付を伊澤健司会員より頂戴しました。

◎雑誌委員会 都築君

「ロータリーの友9月号」横組P7、月間特集「言葉が人の未来を育てる」モンゴルの聴覚障害児に日本の教科書をモンゴル語に翻訳して贈呈。P10、タイの地方88校に図書贈呈。P54、「カムリーバンク」はポール・ハリスと妻ジーンが35年間住んでいた所。写真の灯籠は1935年、日本のロータリアンから贈られた物で、改修のため元の位置に戻ったそうです。縦組P4、「ラグビー憲章」とRCの精神には親和性があるとの事。P20、日高RCの落合、高木会員の俳句が掲載されています。

【出席報告】MU・無届欠席0 杉田出席向上委員

会員数		当日		前々回修正
全数	対象	出席数	出席率	出席率
60名	6名	58名	96.67%	88.33%

【結婚・誕生日祝】

矢島(高)親睦活動委員

◇会員誕生日おめでとう

4 木川君、6 石倉君、9 中山君

22 神田(敬)君、28 土屋(崇)君

◇結婚記念日おめでとう

大野(泰)君、都築君、大野(康)君、藤原君

- ◇夫人誕生日おめでとう
 11 大野(泰)夫人、22 天ヶ瀬夫人
 23 森夫人、28 和泉夫人

【SAA報告】

◎ニコニコBOX

- ・飯能RCの皆さんには日頃大変お世話になっております。本日よろしくお願ひ致します。古島照夫様
- ・古島様ようこそ！本日は卓話よろしくお願ひ致します。有難うございます。
 吉田(健)君、細田(吉)君、細田(伴)君、大附君
 新井(景)君、矢島(巖)君、田辺君、高橋君
 加藤君、神田(敬)君、本橋君
- ・誕生日祝ひ有難うございました。木川君
 中山君、神田(敬)君、石倉君、土屋(崇)君
- ・結婚記念日お祝ひ有難うございます。
 大野(康)君、都築君
- ・大学1年砲丸娘、全日本インカレ2位15m
 83自己ベスト更新です。大野(康)君
- ・先週の夜間例会は皆様大変お世話になりました。
 中山君
- ・妻の誕生日お祝ひ有難うございます。
 森君、大野(泰)君、天ヶ瀬君
- ・前回は失礼しました。高橋君
- ・早退します。小川君、本橋君

本日計48,000円、累計額217,501円。

◎25日例会当番は安藤、新井(景)会員です。

【卓話】

講師紹介 矢島(巖)会員選考委員長

S18年、東京都牛込区生まれ。戦災のため4才で飯能に転居。一小、一中、川越高校を経て、S41年、静岡大学を卒業、父の経営する「トリオ印房」に入社。H20年、人間漁業協同組合長に就任。4期12年務められました。その間に埼玉県漁業協同組合連合会会長に就任、3期7年目になるそうです。柏木氏の跡を継いで観光協会会長に就任されました。商工会議所は観光に力を入れており、会館建設に際しても観光協会役員様からは多大な協賛金を頂いております。

埼玉県の川と魚について

埼玉県漁業協同組合連合会 会長
 (一社) 奥むさし飯能観光協会 会長

古島照夫様

埼玉県に漁協が存在する事自体、実感の無い方が多いと思いますが、埼玉県には9漁協があります。秩父の源流から玉淀ダムまでの漁業権を管轄する「秩父漁協」、その下流部の「埼玉中央漁協」、神流川「児玉郡市漁協」、都幾川「武蔵漁協」、日高「埼玉西部漁協」、私共「人間漁協」、「埼玉南部漁協」「埼玉県北部漁協」「埼玉東部漁協」と計9つ。それらを束ねるのが「埼玉県漁業協同組合連合会」です。その上部組織は「九州四国」「中国」「近畿」「東海」「北陸」「中央」「東北」「北海道」と8ブロックがあり、その上が「全国内水面漁業協同組合連合会」です。会長は宮腰光寛氏。前・内閣府特命担当大臣(沖縄及び北方対策等)でした。

ここ数年、大雨による災害が続きました。寄付金を募って支援したらどうかという話があって、九州まではやったのですが、新潟も、長野も、みたいな事で、もう止めてしまいました。この間みたいな風速40mまでしか耐えられないような鉄塔だとこれからは大変な事になる。なかなか難しいですが、災害に強い河川等、是非皆さんのお力でそういう事も発信して頂いて安全な日本にして頂きたいと思ひます。

漁協には、川とか河畔林とか、そういう所の権利は一切ございません。川の中の魚だけ。獲る権利だけです。漁業権は埼玉県9漁協が知事から負託されます。交換条件が、漁業権魚種11種類の魚を増殖せよ、出



来なければ放流せよという事。遊漁者が楽しめる環境を作る事との引き換えて漁業権を頂いております。

3年程前、宮沢湖の漁業権は撤去。釣りは出来ない事にしてメツァが進出。それが交換条件でした。宮沢湖の底地は当時国有地。それが県に移り市に移って現在は私有地です。漁業権は地主の同意が要るため、次の更新時(10年毎)に飯能市が同意しなとなれば漁業権は人間漁協では取れないという事です。メツァ開業に合わせて人間漁協は漁業権を放棄したという経緯がございます。

地球全体の水は13.8億km³。1億リットル(1km³)の13.8億倍。海水が97.25%、氷山・氷河2.5%。飲み水、河川、湖沼にある淡水というのはほとんど無いに等しい。空気中の水分、湿度の10分の1が川を流れているという事なのです。川の水は流れたら終わりではなく、雨が降って補充されるので、少ない量でもかなりの人口の飲料水になっております。

2年前マリアナ海溝8000mの所で15~20cm位の魚が発見されました。ゾウ1600頭分の圧力に耐えられる魚。普通の人間だと10mでもキツイと思ひます。世界には2万8000種の魚がいると言われていますが、うち、淡水魚は1万2000種。日本にいるのは300種位で、埼玉県には64種類と外来魚19種類がいて、荒川水系では55種類が確認されています。

一説によると昆虫を含め生物で名前の分かっているのは3割で、7割は名前がついていない。「生物総重量」で言うと小さい生き物ほど総重量が多い。小さい生き物を餌にして大きいものが生きていくため、小さいものが多くないと食物連鎖が続かないわけで理屈通りだと思います。プランクトンの重量が一番重く、ミミズやアリもかなりの重量だそうです。

日本の森林も今、生態系が狂ってしまっていて、先日矢嵐河原にカモシカが出ました。「川に大きい犬がいる」と、漁協のおとり売り場に知らせに来た人が居て、行ってみるとカモシカだった。普通低い所には出て来ないものなのです。名栗ではシカが車にぶつかる事故が非常に多いですね。

宮沢湖の漁業権が無くなった関係で組合員が減り、現在800人位。名栗から川越の東上線の鉄橋までが人間漁協の漁業権の範囲で、その中で、水産庁や飯能市の事業を行っています。

今、漁協が直面している問題は「カワウ」「アユの冷水病」「外来魚被害」の3つ。オコチバスは北米の南部が原産。1925年、芦ノ湖に食用として移植されたのが最初です。コクチバスは北米の北部、カナダにもいます。ブルーギルの「ギル」はエラの事。3種共、スズキ目サンフィッシュ科。駿大の、漁協の仕事を体験する授業では、コクチバスを獲って、から揚げにして食べたりします。刺身が一番美味しいのですが安全のため揚げています。チャンネルキャットフィッシュ(アメリカナマズ)は埼玉県の水産研究所が食用として米国から入れました。骨が硬く料理が面倒で、食べられなくなったものを川に放したので、霞ヶ浦では網を引くとアメリカナマズしか入らないという状態になってしまいました。あと数十年したら狭山辺りまではアメリカナマズしかいないようになってしまうかもしれないですね。外敵がおらず、死んで腐ったものまで食べるナマズです。

これら3つの問題が漁協の経営を圧迫している事に加え、4つ目に「組合員の高齢化」があります。県職員に言わせると「負のスパイラル」です。4大要素に打撃を受けてだんだん組合の収入が減る。そうすると魚の放流量が減る。遊漁者が減る。漁協の衰退が心配されております。漁協というのは、本来、県職員が治めていかなければいけない漁業権を代行しているボランティア団体と思ひて頂ければ有難いと思ひます。ご清聴有難うございました。